

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ふる里学舎こども館

公表日 令和8年 5月 10日

利用児童数 49

回収数 27

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	27				・活動部屋は広々としていて、外遊びのスペースも広大でのびのびと過ごすことができる。	基準である1人当たり1.65㎡以上、活動スペースがあります。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	25		1	1	・イベント等の時は特に配慮されています。 ・時々、〇〇さん居ない、となっているので足りていなそうです。	定員10名に対しての、配置基準は2人です。加配加算取得状況により+1名の職員を配置するとともに、利用状況や障害特性に応じて協力職員を配置こともあります。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	25				2	・おもちゃや遊具はすっきりと整理されており落ち着いて遊べる環境になっています。 ・実際に見たことがないので分かりません。	更衣室やトイレ等は活動スペースとは別であり、プライバシーにも十分配慮した環境です。また活動場所はバリアフリーでもあり、お子さんの障害特性によっては言葉だけでなく、文字や絵柄等でコミュニケーションを図るなど工夫して支援を行っています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	25	2				・清掃が行き届いていて安心してこどもが活動できる環境になっています。 ・プレイルームは心地よく過ごせる環境だが、廊下の汚れが少し気になる。 ・トイレの床がべたつくことがあります。	適宜掃除は実施しています。設備・玩具等が古くなってきた時は修繕やこどもらに興味がありそうな新たな物の導入も行っています。また、こども用スリッパを用意しています。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	23	3		1	・こどもの特性を理解していただいています。 ・どの職員が専門的知識を持っているの不明なので、誰に相談すればよいかわからない。	日々の活動の中で1人1人の個性を把握して、ご本人が楽しく安心して過ごせるように支援しています。必要に応じてご家族が相談できる環境を整えていきます。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	22	2		3	・事業所が公表しているプログラムを確認したことがありません。	支援プログラムはR7.3からHPにて掲載しています。法人の理念を基に事業所の環境や障害特性に応じた支援を行っています。	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	26	1					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	25	1		1			
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	26	1					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	22	3	1	1	・季節ごとに色々な活動を企画して下さっています。 ・小さな行事は曜日で固定されており、その曜日を利用していないため。	活動内容については、利用する児童の特性や雰囲気等に配慮して決めています。特に同じ児童が何度でも同じ活動を行わなくても済むように、活動を分ける等の工夫もしています。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	11	5	3	8	・地域のこどもとの活動は分かりません。	地域の方を招いたお祭りや、季節イベントを通してこどもだけでなく一般の大人との交流機会の場を設けています。	
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	26	1			・契約時には詳しく説明を受けました。	利用開始前の契約時に説明をしています。利用者負担は変更が生じた場合はその都度文章にてお知らせしています。		
13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	25	1		1				

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	22	1	4	・昨年、研修会に参加させていただき、とても有益なお話を頂きました。		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	25		2	・送迎時にその日の様子を伺っています。	終了時にご家族と日々の活動や学校、家庭での様子を共有しています。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	22	4	1	・定期的にモニタリングがありません。 ・面談ではなく電話でモニタリングを行って頂けます。 ・お迎え時のフィードバックも当てはまりますか？	日頃から対面での会話をしており当てはまります。また、必要に応じて面談の時間を設ける等柔軟に対応しています。但しその際は家族支援加算の対象となります。対面での面談が難しい場合も柔軟に対応しています。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	27			・みなさん親身に支援して下さいます。		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	15	3	1	8	・イベントが行われているか把握していません。	保護者研修会やイベントを行う際に保護者向けに通知を行っています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	25	1	1	・相談にはいつも適切に対応していただいています。		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	26	1		・連絡アプリが便利です。	必要性がある場合には連絡ノートを用いたやり取りをしています。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	26	1		・SNSでの情報発信には力を入れているなどと思います。	SNSを用いて活動の様子等を発信しています。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	27					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	21	1	5	・感染症対応についてしっかりと周知されています。 ・自分の子が利用しているときに訓練が行われているか分からない。	各マニュアルは安全計画として冊子にあります。各事業所、保護者もご覧になれるよう入り口等に置いてあります。また、保護者交流会の際に説明しています。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	18	2	7	・参加できているか分からない。 ・見たことはありませんが、実施していると思う。	消防計画に定める訓練を実施しています。	
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	26		1			
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	26		1	・ちょっとした怪我でも必ず報告して下さいますので安心です。	軽微な擦過傷以外は保護者へ状況説明の連絡を行っています。	
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	25	2		・送迎時、ニコニコして通所している様子から安心感をもって通所していると思います。		
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	23	3	1	・駐車場に着くとルンルンな様子で入り口に向かっていきます。		
	29	事業所の支援に満足していますか。	27			・本人だけではなく家族も日ごろの支援に助けられています。今後とも宜しくお願い致します。 ・本当にいつもお世話になりありがとうございます。		

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	ふる里学舎キッズガーデン
------	--------------

公表日 令和8年 5月 10日

利用児童  
数 24

回収数 19

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	19					・思います。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	14	3		2		・散歩のときは少なく感じる
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	2		1		・自分で使ったものを片付けているので分かりやすくできています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18	1				
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15	3	1			
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	13	3		3		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16	3				
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16	2		1		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15	3		1		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15	3		1		
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	7	5	4	3		
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17	1	1			・入る時に説明を受けた。	
13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16	2	1				
14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	16	1	1	1		・よくわからない。	
15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	14	5					
16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11	4	3	1			

保護者への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17		1	1		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	11	3	1	4		・楽しく参加させていただいている。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15	3		1		・されている
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16	1		2		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	18		1			
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19					
	非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	2	1	3	
24		事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11	1		7		
25		事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	1		4		
26		事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16	2		1		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	19					・「今日はふる里」と言って学校へ行っている。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	19					・楽しく通っています。 ・時々、帰りに買うパンも楽しみにしている。
	29	事業所の支援に満足していますか。	17	1	1			・満足しています。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	ふる里学舎じどう館
------	-----------

公表日 令和8年 5月 10日

利用児童数 41

回収数 22

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	22	0	0	0		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	15	1	2	4	・園庭や敷地内の遊具での外遊びを増やして欲しい。散歩に行けるように職員の配置数を検討して欲しい。	定員10名に対しての、配置基準は2人です。加配加算取得状況により+1名の職員を配置するとともに、利用状況や障害特性に応じて協力職員を配置こともあります。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	22	0	0	0		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	21	0	0	1		
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	16	4	0	2	・子どものことを十分に理解して頂いていると思います。専門性のある支援を受けているのかわかりません。	日々の活動を通して人1人の個性を理解し、ご本人が楽しく安心して過ごせるように支援しています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15	1	0	6		
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	21	1	0	0		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15	2	0	4		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	21	0	0	1		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16	2	0	4		
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	9	3	4	6		
保護者 への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19	1	0	2		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	18	1	0	2		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	15	1	1	5		
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	20	2	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15	5	1	1		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	22	0	0	0		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	10	5	0	7		
	19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19	1	0	2		
	20 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	21	1	0	0		
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	21	0	0	1		
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	22	0	0	0			
非 23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	2	0	6	やっているのかわからない	各マニュアルは安全計画として運用しています。保護者研修会等で概要の説明をしています。	

常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15	2	0	5	やっているかわからない	消防計画に定める訓練を実施しています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19	1	0	2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20	0	0	2		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	20	0	0	2	・中々動かず顔を隠している子なので上手く促して行動させたりするのが大変だと思います。数時間、安全な所で見守りして頂いているだけでも助かります。ひとりで見ているとずっと付き添っていないといけないので。	今後も安心して通所していただけるよう心がけて支援していきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	21	0	0	1		
	29	事業所の支援に満足していますか。	20	2	0	0		

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ふる里学舎アネッサデイセンター

公表日 令和8年 5月 10日

利用児童数 19

回収数 15

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	2				
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	13	2			たまたまかもしれないが子ども3.4人を1人の方が見ているときはもう1人いたらいいと思います。	定員10名に対しての、配置基準は2人です。加配加算取得状況により+1名の職員を配置するとともに、利用状況や障害特性に応じて協力職員を配置こともあります。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15					
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14	1				
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14			1		
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	14	1				
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11	2		2	ガイドラインの内容をしらないため	ガイドラインに基づき、子どもの支援に必要な項目を設定して個別支援計画を作成しています。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14	1				
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11	3		1		
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	5	4	2	4	週に一度(土曜日のみ)だと交流は難しいのかもしれませんが	ふる里学舎で行われる地域の方を招いたお祭りへの参加ご案内や、季節イベントを通して館内での交流機会の場を設けています。
保護者 への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	13	1	0	1		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12	3				
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	3	1	1		
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	14	1				
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11	3	1		送迎の前後でご相談させていただいています。	日頃から終了対応の際に対面での会話をしていますが、必要に応じて面談の時間を設ける等柔軟に対応しています。但しその際は家族支援加算の対象となります。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14	1				
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	10	1		4	活動の支援があるかわかりませんが現状で満足しています。	保護者会はありませんが、コロナ禍で開催を見送っていた保護者研修会交流会をR7年度は開催する予定です。ご両親が研修会に参加している間、ごきょうだいの遊べる時間を設ける等、参加しやすい環境を取っていきます。
	19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13			2		
	20 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12	2		1		
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	13			2		

	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	2	1	2	保護者への周知、説明はない。 訓練は実施されているようだ。	各マニュアルは安全計画として冊子にあります。各事業所、保護者もご覧になれるよう入り口等に置いてあります。また、保護者交流会の際に説明しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12	1		2	保護者への周知、説明はない。 訓練は実施されているようだ。	消防計画に定める訓練を実施しています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14			1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12			3	今年は事故がなかった。 事故、怪我無いのでわかりません。	軽微な擦過傷以外は保護者へ状況説明の連絡を行っています。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	15					
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	14			1		
	29	事業所の支援に満足していますか。	15					

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	ふる里学舎めばえ館
------	-----------

公表日 令和8年 5月 10日

利用児童数 14

回収数 8

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	8	0	0	0		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	6	2	0	0		
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8	0	0	0		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	8	0	0	0		
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	8	0	0	0		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	8	0	0	0		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	8	0	0	0		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8	0	0	0		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8	0	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	7	0	0	1	・休日日課の時には子どもたちが楽しめる活動等を取り入れ計画してくれていて楽しそうです。	今後も季節に合わせた遊びやイベント等を企画し、楽しく利用できる環境を整えます。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	4	1	0		
保護者 への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8	0	0	0		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	8	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	1	0	1		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	8	0	0	0	・お迎えの際に利用時の様子等教えてもらっています。	今後も終了時にご家族と日々の活動や学校、家庭での様子を共有していきます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8	0	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	8	0	0	0		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	0	2	1	・きょうだい向けのイベント開催については不明。	保護者研修会交流会をR7年度は開催しました。今後もご両親が研修会に参加している間、ごきょうだいも遊べる時間を設ける等、参加しやすい環境を取っていきます。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7	0	0	1		
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	8	0	0	0		
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	8	0	0	0		
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	8	0	0	0			
23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4	2	0	2			

非常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6	1	0	1		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8	0	0	0		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	7	0	0	1		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	7	0	0	1		
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	7	0	0	1	・利用日は行くのを楽しみにしています。いつもありがとうございます。	これからも楽しくご利用していただけるように遊びやイベントを企画していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	8	0	0	0	・できるなら自宅送迎が良いです。	送迎ルートについては毎年見直しを行い各ご家庭のニーズに応えられる体制を考えていきます。

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ふる里学舎浦安プレイスクール

公表日 令和8年 5月 10日

利用児童  
数 51

回収数 23

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	23				とても良い環境である。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	27			6		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	22	1				
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	23				それぞれの部屋で違うことができるのが良い。	
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21			5		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	22	1		1		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	22		1		スモールステップで、確実に成長を感じるように計画してもらっている。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	19	22		1		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	21	1				
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18	3		2		
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	6	2	4	11		
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	23			1		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	22					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	1		20		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	19	2			普段の様子等、面談時にお話ししている。	

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19	1	2	モニタリング面談時はあるが、それ以外はない。	送迎時など顔の見える場所で、児童の様子をお聞きしたり、活動の様子を細かくお伝えするようにしていく。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	21	1				
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	18	3	2	20	事業所の方から、成人後の話を聞いて参考になった。	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	18	2		4	アプリメッセージを見ていただいているか不安になる時がある。実際見ていただけていなくて、電話がかかってくる事があるから、まずはメッセージを確認してほしい。	未読、既読スルーにならないよう、科内で情報共有していく。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	22			1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	22	1				
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18		1	6		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17			6		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	18		1	5	送迎時の乗降を運転席側からするのは危ない	安全面に配慮した送迎方法を、保護者の方と確認する。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	21	1		3		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	23					
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	19	2	1		つまらないと時々言っている事がある。 仲の良い子がいるときは楽しみにしているが、そうでないときはテレビや遊びたいものが無いので利用しがたらない。短時間であれば利用できるかなという印象。	児童の遊びたいもの、遊びたいと思うような環境づくりに努めていく。
	29	事業所の支援に満足していますか。	22				子どもの希望に応えてくれている。	

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	ふる里学舎こどもの丘
------	------------

公表日 令和8年 5月 10日

利用児童数 23

回収数 16

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15	1				
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	11	3		2		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13	2		1		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15	1				
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13	2		1		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14	1		1		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	15	1				
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	13	2		1		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14	2				
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	10	6				
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	3	6	3		
保護者への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14	2				
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15	1				
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	4		1	今後機会が増えると嬉しい。	
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	14	2				
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	2				
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15					
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	3	2	3	今後機会が増えると嬉しい。	
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13	2				
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15					
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	15					
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15					

非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	1		4		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8	2		5		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13			2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14	1			連絡がない時があった。	事故や怪我のあった時は漏れのないようにスムーズに連絡を行います。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	15					
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	14	1				
	29	事業所の支援に満足していますか。	14	1				バスの停留所を自宅近くにしてほしい。

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名	ふる里学舎こども館				
				公表日	令和8年 5月 10日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5			
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5			
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5			
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5			
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5			
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5			
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5			
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5			
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5			
適切	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5			
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5			
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5			
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5			
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5			
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、	5			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5			

な 支 援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	3	翌日に打ち合わせを行い共有をしたり、特記があった場合に職員間で共有を行うなどしている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ、支援を行っているか。	5			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5			
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	2	地域の子供と活動できるような機会を提案していきたい。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5			
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5			
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5			

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5			
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5			
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5			
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5			
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5			

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		ふる里学舎キッズガーデン				公表日	令和8年 5月 10日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		・毎月、会議は行っている。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4				
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4				
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4				
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、	4				

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	4			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4			
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4			
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4			
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4			
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	4			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4			

保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4			
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4			
45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4				
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4			
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4				

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		ふる里学舎じどう館				公表日	令和8年5月10日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	10				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10		概ね適切な人数が配置されているが、受け入れ状況によっては蔵波から協力職員を依頼して対応しています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	10		ブレイルームやトイレが別になっています。段差もありません。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10		清潔で心地よい空間になっています。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10		個室は着替えやクールダウンを行う場所として活用しています。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	10				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10		月1で担当者会議を実施し、個別の対応や業務内容の見直しについて話し合いの時間を設けています。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	10				
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10				
適切	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	10				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	10				
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、	10				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10				

な 支 援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	10			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10		朝の打ち合わせや電子媒体を通じて情報共有を行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10			
	23	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ、支援を行っているか。	10			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	10			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	10			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	10			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	10			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイスや助言や研修を受ける機会を設けているか。	10			
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	10			
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	10			
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	10			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	10			
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10			

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	10		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	10		
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	10		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	10		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	10		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	10		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	10		

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		ふる里学舎アネッサデイセンター				公表日	令和8年5月10日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	10				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10		基準人員の2名に加え、重心児童の受け入れがある場合は通常よりは手厚く職員配置を調整しています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	10		ブレイルームやトイレが別になっています。段差もありません。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10		清潔で心地よい空間になっています。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10		個別の部屋はありませんが必要であればパーテーションを利用しています。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	10		担当者会議や職員会議にて参画しています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10		必要に応じて改善に繋がっています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10		会議や個別面談で意見を聞き取り、必要に応じて改善に繋がっています。今年度も担当者会議により情報共有・意見交換の場がありました。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	10		年2回、第3者委員を交えて環境委向上委員会を実施しています。その際に事業所の活動についてを報告しています。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10		理念接遇研修等、全職員研修に参加する機会が確保されています。		
適切な支援の	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10		HPにて公表しています。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	10				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10		アネッサは日々児童担当者が変わることで共有の難しさがあると感じることがあります。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	10		記録ソフトを用いて行っています。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、	10				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10			児童担当者間で行っています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10				

提供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	10	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10	事前に情報共有して支援を行っています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10	打ち合わせの時間を設けて実施はしていないが、記録やチャット等で共有して支援に繋げています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10	日々の支援の検証・改善を行っています。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10	基本半年に一度、又は必要に応じて適宜モニタリングを行っています。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	10	本人支援の中で「自立支援と日常生活の充実のための活動」「多様な遊びや体験活動」、「地域交流の活動」、「こどもが主体的に参加できる活動」を組み合わせている「4つ基本活動」を皆で意識できる機会があると良いと感じることがあります。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	10	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10	児童担当者が参加しています。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10	蔵波エリアとして体制を整えています。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	10	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	10	必要に応じて行っています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	10	相談支援専門員を通して行っています。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	10	発達センター主催の研修等に参加しています。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	10	ハロウィンの時
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	10	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	10	日頃から会話をを行い、必要に応じて面談を実施しています。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	10	研修会が実施出来ていなかったが来年度開催を考えています。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10	契約時に説明を行っています。支援プログラムはR6年度から公表の義務化であるため、個別支援計画時になどにお伝えしていきます。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10	常に保護者との会話を取り入れ本人利益を優先しています。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	10	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	10		保護者会は設置されていません。今後、研修等の機会を設ける予定です。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10		苦情はありませんが、そのような意見があった場合には内容を精査した上で可能な範囲で対応していきます。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	10		事業所便りを発行しています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10		必要によってノートを用いるなど配慮しています。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	10		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	10		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10		医師の指示書があれば対応しています。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	10		個別支援等の説明時にも情報をお伝えしていきます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	10		対象者はいませんが、必要な状況の際にはその対応を行います。	

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
ふる里学舎めばえ館		令和 8年 5月 10日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4			
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4			
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	1	建物が古く、バリアフリー化が必要な箇所がある。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4			
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4			
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	3	1		
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4			
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4			
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	1	今年度開所したため未実施。	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4			
適切	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4			
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4			
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4			
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4			
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4			
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、	4			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	2	2		

な支援の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	2	2	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	1	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	1	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4		
	23	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ、支援を行っているか。	4		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	1	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	1	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイスや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	3	今年度開所のため未実施。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	1	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	4		現在保護者迎えのため、情報共有しやすい。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4		保護者交流会を実施している。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4		

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	1	保護者交流会を実施している。きょうだいの参加も受け入れている。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	2	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	1	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	1	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	1	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4		

従業員向け

## 放課後等デイサービス評価表

○ 本評価表は、放課後等デイサービスに従事する従業員の方に、事業所の自己評価していただくものです。

「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業員の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	2	福祉センターとプレースクールを分けて使用している。日によって適切なスペースを確保するのが難しい。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	2	手薄になることもあり、子どもが部屋で一人きりになってしまう時が多々ある。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	0	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	1	土日祝は清掃の時間が満足に取れないため、おもちゃを毎日消毒する必要も感じる
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	1	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	0	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	外部の専門家や医師の研修もあればよいと思う
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	2	書式としてはあるが、活用しきれていない部分がある。
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	3	活動プログラムはないが毎日の行事は立案しチームで行っている
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	1	6	科内での打ち合わせはないが職員間での共有がある
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1	6	勤務時間が合わず出来ていないことが多い
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援を行っているか。	7	0	

	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	0	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	0	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	0	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7	0	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	0	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	7	0	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7	0	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	0	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	7	0	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	0	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	

54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0	
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0	

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		ふる里学舎こどもの丘				公表日	令和	年	月	日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点				
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6							
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	1						
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6							
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6							
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6							
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	2						
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6							
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6							
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	1						
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6							
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6							
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6							
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	2						
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	2						
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	1						

## 公表 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ふる里学舎こども館		
○保護者評価実施期間	令和8年2月10日 ～ 令和8年2月28日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	49	(回答者数) 27
○従業者評価実施期間	令和8年2月10日 ～ 令和8年2月28日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月31日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	法人のスケールメリットを活かし、近隣事業所との合同の行事を開催する等、事業所間で連携して、新たな体験の機会を提供しています。	法人内の放課後等デイサービス事業所への外出や近隣事業所との合同行事を開催し、普段経験出来ない新たな体験をする機会を作っています。	法人内に新たな放課後等デイサービスが開所するため、更なる連携を強め、新たな取り組みを行っています。合同行事で交流の場を設けていきます。
2	活動内容が固定化されないよう工夫しています。	毎月季節に合わせた行事を実施するとともに、平日の学校終了後にも散策や園庭での活動日を設け日々の活動を工夫しています。	平日は短時間であるが、新しい活動や行事を行う等更に充実させられるようスケジュールを見直し工夫していきます。
3	広大な敷地がある事で、外でたくさん身体を動かし、伸び伸び遊べる環境が整っています。	遊具、ボール遊び、ブランコ等それぞれがしたい遊びを出来る限りさせてあげられるように、状況に合わせて時間や場所を上手く使うようにしています。	敷地内を散策したり、小山の散策を取り入れながら、個の遊びだけではなく、集団での遊びを充実させていきます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	安全計画等の各種マニュアル整備状況や訓練状況などが十分に発信できていません。	支援計画等で発信していますが十分な説明ではないのかもしれない。	保護者研修会・交流会での説明機会の他、日頃からの対応時に訓練実施等の様子を伝えていきます。
2			
3			

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	ふる里学舎キッズガーデン
------	--------------

公表日 令和8年 5月 10日

利用児童  
数 34

回収数 30

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	29	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・園庭がもう少し広ければいい。</li> <li>・時々行く市原の園庭が気に入っている。</li> <li>・とてもきれいでみんな楽しそうに行動している。</li> <li>・活動スペースは十分にあると思う。</li> </ul>	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	25	1		4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切だと思う。安心して預けることができる。</li> <li>・いつも手厚く見ていただいている。</li> </ul>	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	27	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>・荷物置き場等、子どもの顔写真が貼ってあり分かりやすい。</li> <li>・隅まで見えるようになっていて子どもも安心できる。</li> <li>・とても分かりやすい。</li> <li>・一日の流れがホワイトボードに記載されていて子どももわかりやすい。</li> <li>・窓にクッション材があるのが良い。</li> </ul>	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	29	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつもきれいです。</li> <li>・とてもきれいです。</li> <li>・危険なものはなく、持ち物も整理されている。</li> <li>・職員が良く掃除をしている姿を見る。</li> </ul>	
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	28	2			<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の成長が見られる。</li> <li>・理解していただいている。</li> <li>・とてもいい活動報告をいただいている。</li> <li>・特に食事面に関して子どもの気持ちに寄り添った支援を受けている。</li> </ul>	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	28			2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あっていると思う。</li> <li>・とても楽しんでいる。</li> <li>・のびのびと過ごしている。</li> </ul>	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	30				<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の成長に合わせて支援していただき日常生活が向上している。</li> <li>・理解している。トイレもできるようになり言葉も増えている。</li> <li>・面談時の話から良く見ていただけていると思う。</li> </ul>	
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	27	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の特性に合わせて体を動かしたり、本読み、ブロック、ゲームを通して支援して下さっている。</li> <li>・思います。とてもありがたい。</li> <li>・障害のある方に対する知識や経験が豊富な事業所だと思う。</li> </ul>	
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	27	2		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・できることが増えてとてもうれしい。</li> <li>・モニタリングの話や日々の活動報告で実感している。</li> </ul>	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	24	3		3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節ごとに合わせた制作をよくやっている。</li> <li>・季節ごとの制作やイベントを楽しみにしている。</li> <li>・いろいろなプログラムを体験させてくれる。</li> </ul>	

	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	8	1	8	13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達の特徴上一般のお子さんとの交流は難しいと思うので強くは希望しない。</li> <li>・今のところはないがあれば子供にとっては良いと思う。</li> </ul>	
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	29	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・書類でもらったので見返すことができる。</li> <li>・説明していただきました。</li> <li>・わかりやすい。</li> </ul>	
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	25	3	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わかりやすかった。</li> <li>・きちんと説明していただけた。</li> <li>・丁寧にモニタリングをしていた。</li> </ul>	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	29			1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先日の大学教授の講義はとても参考になった。年1回以上やって欲しい。</li> <li>・専門の方のお話が聞けることは勉強になりありがたい。</li> <li>・保護者会や保護者向けの研修会が行われていてよい。</li> </ul>	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	27	2		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつもお話をしてくださり助かります。</li> <li>・成長していることがわかるのでうれしい。</li> <li>・送迎の際一度話をさせていただいている。</li> </ul>	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	27	2		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・希望すれば面談や相談に応じてくださるのでとてもありがたい。</li> <li>・いつでも話を聞いてくださり対応してくださる。</li> </ul>	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	30				<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡アプリで細かく共有されている。</li> <li>・とても思う。</li> <li>・できることの成長と一緒に共感してもらっている。</li> </ul>	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	19	4	2	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会はあったが交流にはつながらなかった。</li> <li>・イベントや行事を通してお友達の保護者と交流できるようになった。</li> <li>・イベントを通して兄弟どおしの交流を受けている。</li> </ul>	
	19	こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	30				<ul style="list-style-type: none"> <li>・みらいダイアリーでも良く対応してくれている。</li> <li>・すぐに対応していただけている。</li> <li>・事務所に寄らせていただいたり相談にのってもらうことがあり応えていただいている。</li> </ul>	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	29	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・十分されている。</li> <li>・必要であればアプリや電話で連絡をいただけている。</li> <li>・配慮を感じる。</li> </ul>	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	25	1		4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNS、佑啓、ふる里便り等楽しく拝見させていただいている。</li> <li>・とても助かっている。</li> </ul>	
非常時等の対応	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	28	1		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入園児に写真の取り扱いについて使用を選べたのが良い。</li> <li>・写真の使用を断っているが、しっかり守られている。</li> </ul>	
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	22	3		5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症についても連絡アプリで知らせてくれて安心。</li> <li>・具体的にはあまりわからない。</li> </ul>	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	19	1	1	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防車が来て訓練していた。</li> <li>・実施したときは連絡アプリで教えていただけている。</li> </ul>	
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	24	2		4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心してお任せできる。</li> <li>・防犯カメラもあり安全面に関して見守りが強化されたと思う。</li> <li>・色々なことを見直しながら支援していただいている印象を受ける。</li> </ul>	

満足度	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	28	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ちょっとした怪我でも詳しく説明していただいている。</li> <li>・電話をくださり詳しく説明していただいている。</li> <li>・転んだりぶつかったりした時は都度報告を受けている。</li> </ul>
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	29	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室に入れなかったとき無理やり入れず人形等で工夫して誘導してくれた。</li> <li>・とてもうれしそうに通っている。</li> </ul>
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	28	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日楽しみにしている。</li> <li>・先生、お友達に会うのを毎日楽しみにしている。</li> <li>・楽しそうに通っている。</li> <li>・毎日楽しそうです。</li> <li>・年長まで利用したい。</li> <li>・休日も行きたがっている。</li> </ul>
	29	事業所の支援に満足していますか。	29	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・大変満足している。</li> <li>・とても満足している。</li> <li>・個別支援があると良い。</li> <li>・何かあればすぐ連絡をいただけて日々の支援に満足している。</li> <li>・バス送迎や給食支援はありがたい。</li> <li>・子供が楽しく過ごせるのが一番。満足している。</li> </ul>

## 公表 事業所における自己評価結果(児童発達支援)

事業所名		ふる里学舎キッズガーデン				公表日	令和8年 5月 10日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	16					
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	16		・エアコンは上につけたほうが良い。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	13	3	・おもちゃの棚の扉の強度が弱い。 ・教室内のロッカーが不足している。 ・絵カード等使用し、子どもたちが分かるように対応している。 ・おもちゃをしまう棚が少ない			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	15	1	・空気清浄機があるとよいのではないか。 ・換気、定期的にアルコール消毒を行っている。 ・前日の台拭きがそのままになっている。			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	15	1	・クールダウン用に段ボールで区切っているが、もう少し環境の良い個室空間があるとよい。			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	16		・クラス会議でよくできている。			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	16					
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	16		・各部署、クラス毎のミーティングで改善に繋げている。 ・職員会議、クラス会議を行っている。			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	16					
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	16		・ベテラン職員と食歴の浅い職員が同じ研修を受けるのは有意義だと思う。 ・もう少し専門的な事について学ぶ機会がほしい。			
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	16					
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	15	1	・個々の特性に応じて実施されている。			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	16		・日々利用者の状況変化の情報共有のもと行われていると思う。			
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	15	1				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	16					
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	16					
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	16					
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	14					

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	15		・個別活動の機会が増えると良い。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	13	2	・日々、個々の特性の変化により支援内容、分担など指示を受け支援ができていない。 ・始業時間がバラバラなので朝の会で支援内容を確認している。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	14	2	・打ち合わせは行っていないがチャットで共有している。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	16		・ケアカルテを使用し、毎日記録をとっている。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	16		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	14	1	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	15		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	15		・就学が近い児童に対しては支援学校と情報を共有している。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	15		・就学が近い児童に対しては支援学校と情報を共有している。
	28	(28~30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。			
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	12		発達支援センターとは2か月に1度、情報共有・支援交換会を行っている。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	7	8	・他の子どもとの交流は少ない。一部延長で預かる児童は放デイと活動している。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	16		・送迎時や連絡アプリで情報を共有している。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	16		・保護者対象に専門家の講演が実施された。 ・大学の教授の講義を行っていただいた。
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	14		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	15		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	15		

保護者への説明等	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	15			
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	12	2		
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	14			
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	15			
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	16			
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	16			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	14	2		・法人として行っている。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	15			・家族への周知は少し不足しているのでは。 ・研修等で対応している。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	16			
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	16			
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	16			
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	16			
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	16			
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	16			・会議の中で共有している。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	16			
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	16				

公表

## 事業所における自己評価総括表(児童発達支援)

○事業所名	ふる里学舎キッズガーデン		
○保護者評価実施期間	令和8年2月10日		～ 令和8年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34	(回答者数) 30
○従業者評価実施期間	令和8年2月10日		～ 令和8年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数) 16
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月31日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	法人のスケールメリットを活かし、大きな行事は近隣事業所と協力し行事を開催する等、事業所間で連携して、盛大に行事を開催することが出来、新たな体験の機会を提供しています。	盛大に行う行事については近隣の事業所職員と協力してもらい、行事を開催している。普段経験出来ない新たな体験をする機会を作っています。	近隣の公園の外出等の機会を増やし、新たな体験をする機会を作っていきます。
2	活動プログラムを固定化されないように工夫しています。	スケジュールに沿って活動を提供しているが、季節の歌や活動、行事を取り入れる等、工夫しています。	定期的にスケジュールを見直し、新しい活動を取り入れ興味の幅を広げていきます。
3	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事の様子等を発信しています。	SNS等で情報提供するだけでなく、実習生や見学者等を多く受け入れ、開かれた環境を意識しています。	引き続き積極的に、実習生や見学者等を受け入れやSNSでの発信を行っていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	幼稚園等の交流を求める声もありますが、必要性を感じていないご家族もいる状況があります。	様々なご意見がありますので、必要に応じて検討させていただきます。また、地域の公園等外出の機会や、地域のお子さんとの交流を図る機会を検討していきます。
2	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	ご家族参加の行事や保護者懇談会は開催しています。研修会については、年1回の開催で計画していますが、研修の機会を増やして欲しいというご意見もいただいています。	ご家族のご意見を聞きながら、研修会の内容を検討していきます。
3			